

[様式14]

(対象事業：1、子どもを対象としたミュージアム事業及びその開発にかかる事業)

事業名：さのび子どもくらぶ

—美術館で伝統文化体験

事業者名：財団法人 佐野美術館

連携事業館名：三島市立山田中学校・三島市立  
南中学校・三島市立南小学校  
三島市郷土資料館  
三島市ふるさとガイドの会  
佐野美術館友の会

住所：静岡県三島市中田町1-43

TEL：055-975-7278

FAX：055-973-1790

HPアドレス：<http://www.sanobi.or.jp>



①施設概要

佐野美術館は昭和41年、佐野隆一のアートコレクション（3000余点）・土地・建物の寄付により開館。ほぼ1ヶ月ごとに特別展および企画展を開催し、静岡県東部の文化拠点として活動。土曜日は小中学生無料、周辺の私立中学1校、公私立高校12校、私立大学1校と協約を結び、在校生と職員、同伴の家族2名まで無料入館にするなど、地域の青少年に対して芸術に触れる機会を提供している。

②事業の意図目的

佐野美術館は、創設者佐野隆一が収集した日本刀や陶磁器、日本画などの東洋古美術3000点を収蔵し、古今の日本美術の展示会を開催する美術館である。佐野隆一は当館の開館に際し、美術品に秘められた先人の優れた知恵や創造性を、地域の子どもたちにも学んでもらい、創意工夫する大人になってほしいという願いを込めていた。本事業を通じ、地域の子どもたちに伝統文化の素晴らしさを伝え、当館を核とし地域と連携した継続的な活動へと展開させていきたい。

③事業概要

市内および周辺地域の小中学生を対象に、当館の施設や収蔵品、展示会の特色を活かし、また地域の文化施設と連携した、日本の美術に関する鑑賞・体験・実技プログラムを実施した。地域で精力的な芸術文化活動を展開している個人や市民団体、ボランティアグループ、伝統技術を継承する作家など多彩な講師たちを迎え、楽しみながら伝統文化にじかに触れる機会を提供した。

④事業の製作物及び報告書等

事業の製作物

- 1、さのび子どもくらぶ募集ちらし
- 2、さのび子どもくらぶ募集パンフレット
- 3、みしま大通り秋の宿場まつり用さのび子どもくらぶPRちらし
- 4、『みしまアートウォッチングと佐野美術館探検』ちらし
- 5、『さのび子どもくらぶまつり』ちらし

作成した報告書等 なし

⑤参加者状況

参加者人数 延べ1,603人

内 訳 大人（保護者）615人 子ども988人

(1) 事業の実施状況について一さのび子どもくらぶ活動報告

展覧会 会期	実施日 回数	プログラム名	会場	講師	参加者数	参加費
日本刀の匠たち—私の最高傑作展 7/29 (日) ~ 8/27 (月)	8/10 (金) 14:00~	五寸釘でナイフを作ってみよう	駐車場 展示室	宮入小左衛門行平 (刀匠) 当館学芸員	※小3以下 保護者同伴 10日:21名 11日:28名 計49名	1000円
	8/11 (土) 10:00~ 2回					
	8/18 (土) 8:50~ 1回	みしまアートウォッチングと佐野美術館探検①	三島市内せせらぎコース (楽寿館→三島市郷土資料館→三嶋大社→隆泉苑→展示室)	三島市郷土資料館学芸員 当館学芸員 三島市ふるさとガイドの会	※保護者参加可 8名+保護者6名 計14名	無料
	8/26 (日) 10:00~ 14:00~ 2回	小刀ではんこを彫ってみよう (篆刻)	講堂 展示室	森野彌良 (当館常務理事、元菰山高校校長) 当館学芸員	※小4以上 午前:2名 午後:6名 計8名	1000円
スズキコージズキン 大魔法画展 9/1 (土) ~ 10/1 (月)	9/17 (月祝) 10:00~ 1回	スズキコージさんとお面をつくって遊ぼう	講堂 展示室 前庭	スズキコージ (画家) 当館学芸員	親子49組 計98名	親子700円
	9/23 (日) 13:30~ 1回	とうげいに挑戦—花びんをつくろう①	講堂 展示室	佐野美術館友の会陶芸部 当館学芸員	17名	1000円
	9/24 (月祝) 10:00~ 1回	すみ絵に挑戦①—うちわに絵を描こう	講堂 展示室	佐野美術館友の会墨絵部 当館学芸員	親子5組+ 17名 計27名	1000円 親子 2000円
琳派—京へのあこがれ展 10/6 (土) ~ 11/5 (月)	10/8 (月祝)	ミニ掛け軸をデザインしてみよう	講堂 隆泉苑 展示室	当館学芸員	※小3以下 保護者同伴 8日:10名 4日:7名 計17名	2000円
	11/4 (日) 10:00~ 14:00~ 4回					
華やかな日本刀 備前—文字展 11/10 (土) ~ 12/17 (月)	11/24 (土) 10:00~ 1回	日本刀を持ってみよう	隆泉苑 展示室	渡邊妙子 (当館館長) 当館学芸員	※小4以上 親子6組 計12名	1200円
	12/2 (日) 12/9 (日) 10:00~ 2回	すみ絵に挑戦②—来年の干支 (ねずみ) を描こう	講堂 展示室	佐野美術館友の会墨絵部 当館学芸員	2日:4名 9日:親子3組+10名 計20名	1000円 親子 2000円



展覧会 会期	実施日 回数	プログラム名	会場	講師	参加者数	参加費
辻村寿三郎 新人形展 H20. 1/5 (土) ～ 2/18 (月)	1/27 (日) 13:30～ 1回	とうげいに 挑戦一花びんを つくろう②	講堂 展示室	佐野美術館 友の会陶芸 部 当館学芸員	20名	1000円
	1/26 (土) 2/9 (土) 14:00～ 2回	和のマナーにふ れる一花を生け てみよう	隆泉苑 展示室	齊藤静雄 (草月流) 当館学芸員	26日: 11名 9日: 2名 計13名	1000円
	2/2 (土) 10:00～ 1回	和のマナーに ふれる一まつ茶 をいただいて みよう①	隆泉苑 展示室	太田宗侑 (裏 千家茶道教 授) および社 中 当館学芸員	15名	1000円
雛の宴展 2/23 (土) ～ 3/24 (月)	2/23 (土) 8:50～ 1回	みしまアート ウォッチング と佐野美術館 探検②	三島市内せ せらぎコー ス (楽寿館→ 三島市郷土 資料館→三 嶋大社→隆 泉苑→展示 室)	三島市郷土 資料館学芸 員 当館学芸員 三島市ふる さとガイド の会	※保護者参加可 9名+ 保護者6名 計15名	無料
	3/1 (土) 10:00～ 1回	和のマナーに ふれる一まつ茶 をいただいて みよう②	隆泉苑 展示室	太田宗侑 (裏 千家茶道教 授) および社 中 当館学芸員	16名	1000円
	3/22 (土) 3/23 (日) 10:00～ 15:00 2日間	さのび子ども くらぶまつり  ・年間の活動成 果発表 (写真 パネル、作品 の展示)  ・プログラム講 師による体験 講座  ・プログラム参 加者有志によ る呈茶席のア シスタント	隆泉苑 1階ロビー 講堂	佐野美術館 友の会陶芸 部 佐野美術館 友の会墨絵 部 太田宗侑 (裏千家 茶道教授) コーディネ ーター	作品出品: 17名 呈茶席アシスト: 22日: 1名 23日: 5名 計6名 体験講座 (とうげい) 22日: 29名 23日: 41名 計70名 (すみ絵) 子ども: 20名 大人: 50名 計70名 (和菓子づくり) 22名 (呈茶席) 子ども: 50名 大人: 210名 計260名 (茶せんふり) 22日: 5名 23日: 15名 計20名 合計465名	無料
さのび子ども くらぶ実施総 数	15プログラ ム、23回				さのび子どもく らぶ参加総数	806名

\*各プログラムの前後に、当館の学芸員が会期中の展覧会を案内 (15～30分程度)

## (2) 地域との連携について

### ①学校との連携 ※実施記録写真別紙

展覧会 会期	実施日 回数	プログラム名 (内容)	会場	講師	参加者数	参加費
日本刀の匠たち—私の最高傑作  7/29 (日) ～ 8/27 (月)	会期中 1回	日本刀の世界を知ろう (本展の見学および会期中のプログラムに自由に参加し、レポートにまとめた)	北側駐車場 講堂 展示室	各プログラム講師 露木知浩 (三島市立南中学校教諭) 当館学芸員	三島市立南中学校 2年生 約10名	個人負担
琳派—京へのあこがれ 細見美術館コレクションより  10/6 (土) ～ 11/5 (月)	10/30 (火) 10:00～ 1回	和の文化にふれる (当館の創設者佐野隆一の母校である当校が郷土学習の一環として来館。本展および国登録有形文化財隆泉苑を見学)	隆泉苑 講堂 展示室	当館学芸員 当館職員	三島市立南小学校 6年生 70名	無料
華やかな日本刀 備前一文字  11/10 (土) ～ 12/17 (月)	会期中 1回	鐔(自分の紋)をデザインして美術館に飾ろう (当館のコレクションの日本刀および刀装具を題材に、当館学芸員による鑑賞授業を実施。鐔の意匠をもとに中学生が自分の紋をデザインし、当館に展示)	1階ロビー	木村由起 (三島市立山田中学校教諭) 露木知浩 (三島市立南中学校教諭) 当館学芸員	三島市立山田中学校 1年生 118名 三島市立南中学校 2年生 198名、 計316名	無料
学校との連携 実施総数	3プログラム、 3回				学校との連携 参加総数	396名

### ②地域行事への参加 ※実施記録写真別紙

展覧会 会期	実施日 回数	プログラム名	会場	講師	参加費	参加者数
琳派—京へのあこがれ 細見美術館コレクションより  10/6 (土) ～ 11/5 (月)	11/3 (土祝) 12:00～ 1回	みしま大通り秋の宿場まつりへの参加  ・8～10月の活動成果発表(写真パネル、作品の展示)  ・プログラム講師による体験講座  ・プログラム参加者有志による呈茶席のアシスタント	三島市内 商店街	佐野美術館 友の会陶芸部 佐野美術館 友の会墨絵部 太田宗侑 (裏千家茶道教授)	無料	呈茶席アシスト: 11名  体験講座: (とうげい) 40名  (すみ絵) 子ども20名 大人 30名  (呈茶席) 子ども50名 大人250名
地域との連携 実施総数	1プログラム、 1回				地域行事への参加総数	401名



### (3) 成果物について

印刷物名称	体裁	部数	配布先内訳
さのび子どもくらぶ募集ちらし （『日本刀の匠たち』展会期中のプログラム）	A4版 片面モノクロ	250部	市内小中学校 220部 館内 30部
さのび子どもくらぶ 募集パンフレット （『日本刀の匠たち』展以後のプログラム）	（カラー） A4版 両面2色	12000部	市内小中学校 11265部 関係者、館内 735部
	（モノクロ） A4版 片面モノクロ	2410部	周辺市町小中学校
みしま大通り秋の宿場まつり用 さのび子どもくらぶPRちらし	A4版 片面モノクロ	500部	みしま大通り秋の宿場まつり で街頭配布
「みしまアートウォッチングと 佐野美術館探検」ちらし	A4版 片面モノクロ	1500部	市内小中学校 501部 周辺市町小中学校 503部 関係者、参加者、館内 496部
「さのび子どもくらぶまつり」 ちらし	A4版 片面モノクロ	5000部	市内小中学校 861部 周辺市町小中学校 2339部 関係者、参加者、館内 1800部
印刷物作成数	5種	印刷総部数	21660部

#### (4-1) 参加者の反応〔参加者・保護者アンケートより〕

- ・夏休みの宿題に最適なプログラムに参加できた（五寸釘でナイフをつくってみよう）
- ・作家と直に接することのできる体験は貴重だった（スズキコージさんとお面をつくって遊ぼう）
- ・難しかったが、講師が多く丁寧に教えてもらってつくることができた（とうげいに挑戦）
- ・本物の刀をじっくり見られてよかった（日本刀を持ってみよう）
- ・日本の伝統文化を体験できるものなら何でも参加したい（すみ絵に挑戦—来年の干支を描こう）
- ・生け花を通して人生が学べるように感じた（花を生けてみよう）
- ・昨年と同じ内容のプログラムに参加したが、最初は体験しただけだったが、2回目は作法を覚えることができてよかった（まっ茶をいただいてみよう）
- ・季節にあった行事に参加したい（まっ茶をいただいてみよう）

#### (4-2) 指導者・コーディネーターの声

- ・小さい頃から日本の伝統文化を体験することはよいこと。無心で取り組むので体得するのも早い。集中することの大切さを学んでもらうためにもいい機会
- ・当館のプログラムの内容をより理解してもらうために、保護者と参加するプログラムをもう少し増やしたらどうか
- ・連続講座で技術を高めていくものと、単発で広く体験の機会をもつものとを組み合わせるなど、バランスのとれたプログラム企画が必要

#### (5) 芸術拠点形成事業を実施したことによる効果

- ・市内のみならず周辺市町や県外からの参加もあり、当館での小中学生を対象とした活動への関心が広がった
- ・小中学生の親子は普段、当館に来ることの少ない世代だが、本事業への参加を通じて、美術館に関心をもつようになり、参加者の中に、プログラム以外の日にも来館する姿を見るようになった
- ・本物に触れることができた、伝統文化を体験させたい等、小中学生の親子世代が美術館に求めているものを知る機会になった
- ・これまで関わる機会の少なかった市民団体や地域の芸術家、技術者等との交流により美術館の活動に広がりが生まれた



## (6) 新聞記事

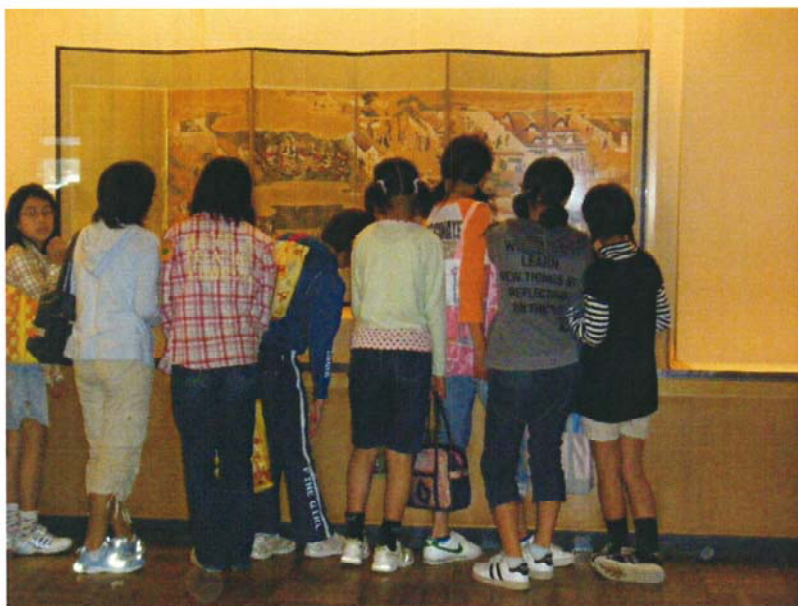
「スズキコージさんとお面をつくって遊ぼう」紹介記事 静岡新聞（朝刊） H19, 9/18（火）



## (参考) 記録写真



(1) 事業の実施状況について一さのび子どもくらぶ活動 より  
「五寸釘でナイフをつくってみよう」



(2) 地域との連携について ①学校との連携 より  
「和の文化にふれる」(三島南小学校6年生)